地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
燕市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組						
事業廃止 民営化・	広域化等	民間活用				現行の経営
民間譲渡		指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
	•		•			
	民営化• 民間譲渡	民営化・ 大世化等	民営化・ 民間譲渡 広域化等 指定管理者	民営化・ 広域化等 民間譲渡 日間 日間	民営化・ 広域化等 民間譲渡	民営化・ 民間活用 民間譲渡 広域化等 指定管理者 包括的 PPP/PFI方式 地方独立行政法

抜本的な改革の取組状況

取組事項	(7	5水道車3	秦)以	ははかな								
从心于久	(下水道事業)広域化等 (実施類型) (取組の概要)							(実施(予定)時期)				
実施済	汚水処理施設の統廃合			<u> </u>	~/			AL/ HI/	V 17			
	処理場廃止あり	処理場廃止なし					年	月	日			
	公共下水·流域下水 の統合	公共下水同士 の統合	集落排	‡水·公共下水と の統合	特環下水と公共下水との結合	その他	<u>k</u>					
実施予定	汚泥処理のお用のお用の	維持管理・事務 の共同化		\$汚水処理施設 【択(最適化)								
	(取組の効果額)	百万円(年)		(取組の効身	【額内訳)							
	(取組の概要)			(検討状況・	課題)							
検討中 •	新潟県汚水処理の 係る広域化・共同化 づけており、汚泥が び公社を活用したな 維持管理業務委託 ある。	と計画に位置 記設の統合及 公共下水道		向け検討中	市町村とのグルーであり、汚泥集約に伴う課題の抽出いる。	単価及び約	維持管理	里業務の 費	費用の			

历纪古古		足胆纤虫/与 *	<u> </u>	コ田 ズ こ て \				
取組事項		民間活用(包括	口口口口	(同安武 <i>)</i>				
		(取組の概要)		((実施済のみ)性能発注内容)		<u>(実施(</u> -	予定)時	期)
実施済		普及率が向上するにつれて維持管理費が増加していく中で、 維持管理の質を確保しつつコストを縮減し、効率的に維持管理 を行うため、包括的民間委託を 検討し、平成27度年から実施し		上記施設の運転管理業務、清 掃業務、設備点検業務、緑地		平成		
	5	た。 下水道施設の運転・維持管理 において、民間事業者の有する		管理業務、及び物品管理業務 (消耗品、薬剤等)などを一定 の責任を委ねた性能発注と		23	7	1
実施予定		技術能力を活用して、燕市下水 終末処理場、南町雨水ポンプ場 及びマンホールポンプなどの下 水道施設の包括的民間委託を 実施している。		し、3年の複数年契約としてる。		年	月	日
		(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)				
		百万円(年)						
		(取組の概要)	(検討状況・課題)				
検討中								

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
燕市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

事業廃止 民営化・ 民間譲渡	民営化・大は化	広域化等		現行の経営			
	民間譲渡 	127% IC 47	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
				•			
			制度	民間委託	の活用	人への移行	

抜本的な改革の取組状況

						_						
取組事項	取組事項 民間活用(包括的民間委託)											
								(実施(予定)時期)				
実施済			普及率が向上するにつれて維持管理費が増加していく中で、 維持管理の質を確保しつつコストを縮減し、効率的に維持管理 を行うため、包括的民間委託を		マンホールポンプなどの運転		平成					
			検討し、平成27度年から実施し た。 特定環境保全公共下水道区域		管理業務及び設備点検業務を 一定の責任を委ねた性能発注 とし、3年の複数年契約として		23	7	1			
実施予定		,			る。		年	月	日			
			(取組の効果額)	_(取組の効果額内訳)							
			百万円(年)									
			(取組の概要)	(
検討中		>										